



## メッセージボードのご紹介



～資料館のメッセージボードにお寄せいただいたメッセージを紹介します～

- 何度か、イタイタイ病資料館に足を運び、そのつど心を痛めてしまいます。若い頃、ほんのしばらくではありましたが、イタイタイ病の患者の方に接する機会がありました。小さな体をさらに小さくされて、ため息とほんの数歩を歩こうとされている、痛々しいその姿に、まだ新米の看護師だった私には、ただただ見ている事しか出来ず、何とかベットに移動するお手伝いをするのが精一杯でした。看護師として今で忘れられない記憶です。
- 関東から引越して来ましたが、イタイタイ病が神通川付近の出来事だったことを残念ながら忘れていました。富山県民になった今、もう一度、人事ではなく環境のことを考えたいと思い知らされました。



2020年3月24日更新

